

## (公社)日本食品衛生学会 第17回 特別シンポジウム 開催のお知らせ

2013年末に国産の冷凍食品の一部から農薬(マラチオン)が検出され、その後の調査で事業者の工場において冷凍食品製造従事者が故意に混入させた食品テロ事件であると判明されました。この事件は、2008年に起きた中国製冷凍ギョーザ事件を彷彿させる事件がありますが、同様な事件が我が国でも起こりえることから国内企業のリスクや課題を認識させた結果となりました。食品防御(フードディフェンス)や食品テロ事件後の危機管理対応を検討することは、食品の安全性を確保する上でも極めて重要であります。そこで今回、フードディフェンスや危機管理対応方法に関する情報を共有するために、食品テロ、農薬毒性評価、刑事事件の化学分析の専門家の先生方に、危機管理対応や課題などをご講演いただき、本学会も含めて我が国全体として今後どのように対応するべきかを考えたいと思います。

**開催日時:**平成26年9月1日(月) 13:30~17:30

**開催場所:**食品衛生センター5階講堂(東京メトロ銀座線・外苑前駅出口徒歩8分)

### **テーマ:** フードディフェンスの取組みと食品テロ後の対応について

**内容** 1. 「食品防御(フードディフェンス)その現状と今求められている対策」(仮題)

奈良県立医科大学 今村知明

2. 「農薬の毒性や暴露評価について」(仮題)

国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター 西川秋佳

3. 「食品中・生体試料中の毒物分析について」(仮題)

警察庁 科学警察研究所 太田彦人

4. 「松本サリン事件を振り返る」(仮題)

元長野県環境保全研究所 月岡 忠

講演終了後、意見交換会(20分程度)を予定しています。

**参加費:**正会員、賛助会員 3,000円, 購読会員、非会員 5,000円, 学生(会員, 非会員共)1,000円/1名  
(先着150名, 定員になり次第締め切ります)

**参加方法:**公益社団法人日本食品衛生学会のホームページ(<http://www.shokuhineisei.jp/>)より参加申込書をダウンロードし、FAXにてお申し込みの上、参加費をご送金下さい。ただし、この申込書は仮受け付けで、ご入金をいただいてから受け付けしたことになります。ご入金後に不参加の場合でも返金はいたしません。この場合は、後日要旨集をお送りいたします。

**参加登録:**受け付けをした方には、登録番号を付したハガキをお送りいたしますので、当日ご持参下さい。

**ご送金先:**(銀行振込)みずほ銀行・青山支店・普通預金 1517700

公益社団法人 日本食品衛生学会 または

(郵便振替)振替口座番号 00110-7-83579

公益社団法人 日本食品衛生学会

**主催:**公益社団法人 日本食品衛生学会 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 2-6-1 食品衛生センター内  
TEL. 03-3470-2933 FAX. 03-3470-2975